

4.4. SNMP設定画面

SNMP で本製品の各項目を参照、設定する SNMP SET/GET の際に使用するコミュニティ名や、本製品で発生したイベントを外部に通知するための TRAP 送信について設定できます。
SNMP 設定画面で設定する項目は表 4.4.1 のとおりです。

4.4.1. SNMP コマンド送受信

SNMP SET/GET の設定ができます。

【設定方法】

- ① SNMP 機能を有効にする場合は「有効」を選択します。
- ② SET/GET コミュニティ名を入力します。

4.4.2. SNMP対応機器監視

SNMP 対応機器監視機能の設定ができます。

【設定方法】

- ③ SNMP 対応機器監視機能を有効にする場合は「有効」を選択します。
- ④ GET コミュニティ名を入力します。

4.4.3. SNMP TRAP受信

SNMP TRAP 受信の設定ができます。

【設定方法】

- ⑤ 受信 TRAP コミュニティ名を入力します。

4.4.4. SNMP TRAP送信

SNMP TRAP 送信の設定ができます。

【設定方法】

- ⑥ TRAP 送信機能を有効にする場合は「有効」を選択します。
- ⑦ 送信 TRAP コミュニティ名および TRAP 送信回数（1～10）を入力します。
- ⑧ TRAP 送信先アドレス欄に TRAP を送信する先のアドレスを入力します。
- ⑨ 「設定」ボタンをクリックして設定を反映します。

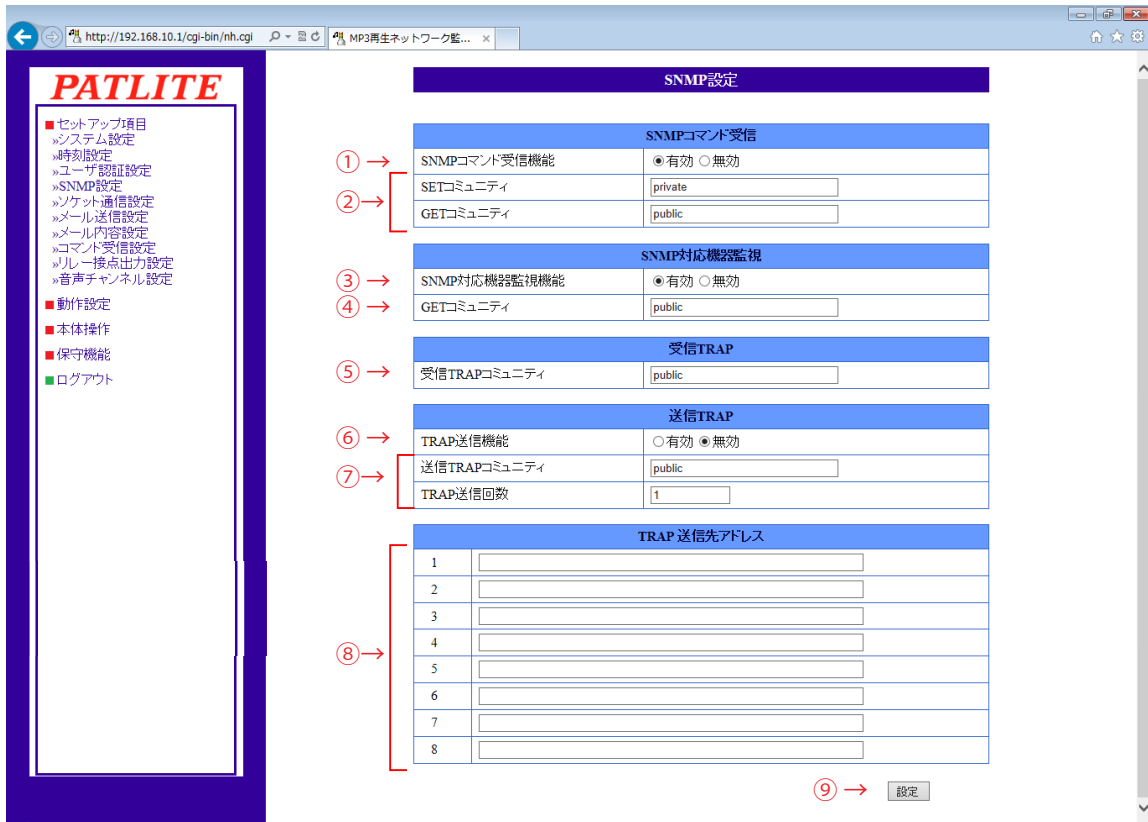


図 4.4.1 SNMP 設定画面

表 4.4.1 システム設定項目

項目	内容	初期値	入力制限	設定省略
SNMP コマンド受信機能	SNMP コマンド受信機能の「有効」・「無効」を選択します。	有効	*	×
SET コミュニティ名	SNMP で設定を読み込みする際に使用する名称を入力します。	private	半角英数字と(アンダースコア)最大 32 文字	×
GET コミュニティ名	SNMP で設定を読み書きする際に使用する名称を入力します。	public	半角英数字と(アンダースコア)最大 32 文字	×
SNMP 対応機器監視機能	SNMP 対応機器監視機能の「有効」・「無効」を選択します。	有効	*	×
SNMP 監視機能 GET コミュニティ名	SNMP 監視機能で状態を監視する際に使用する名称を入力します。	public	半角英数字と(アンダースコア)最大 32 文字	×
受信 TRAP コミュニティ名	受信する TRAP のコミュニティ名を入力します。	public	半角英数字と(アンダースコア)最大 32 文字	×
TRAP 送信機能	TRAP 送信機能の「有効」・「無効」を選択します。	無効	*	×
送信 TRAP コミュニティ名	送信する TRAP のコミュニティ名を入力します。	public	半角英数字と(アンダースコア)最大 32 文字	×
TRAP 送信回数	TRAP を送信する際、同一の TRAP を何回送信するか入力します。	1	1 ~ 10	×
TRAP 送信先アドレス	TRAP を送信する先のアドレスを入力します。	空欄	ホスト名または IP アドレス形式 ホスト名最大 63 文字	○

※表に記載している「設定省略」とは値の入力を省略する（空欄にする）ことができるかどうかを説明しています。

「○」が記載されている箇所は省略できます。

「×」が記載されている箇所は省略できない、または項目を選択して設定する項目です。